

中学歴史プリント（過去問類似）

戦国時代

名前

得点

/9

問1 戦国大名の武田晴信（信玄）が定めた「甲州法度之次第」のように、大名が独自に法を定めた背景を説明した次の文の（ ）に当てはまる語句を答えなさい。「戦国大名は、幕府の法が及ばなくなった自分の（ ）において、家臣の勝手な婚姻を制限したり、領民を管理したりすることで支配を強化しようとした。」（2023年 山口公立入試 類似）

1. 領国 2. 幕領 3. 藩 4. 荘園

問2 戦国大名は、自らの居城の周辺に家臣や商工業者を強制的に呼び寄せて住まわせ、領国支配の拠点となる町を築きました。このような町の形態を何と呼びますか。（2016年 千葉県公立入試 類似）

1. 城下町 2. 門前町 3. 宿場町 4. 港町

問3 15世紀末、ポルトガルの航海者がアフリカ大陸南端の喜望峰を回ってインドに到達したことで、ヨーロッパからアジアへの直接的な海上ルートが確立されました。この人物が切り開いた「インド航路」について述べたものとして、最も適切なものを答えなさい。（2017年 高知公立入試 類似）

1. バスコ・ダ・ガマが、香辛料などの交易を目的として到達した。 2. クリストファー・コロンブスが、西回りでアジアを目指す途中に到達した。 3. フェルディナンド・マゼランが、世界一周航海の一環として立ち寄った。 4. マルコ・ポーロが、陸路でアジアを訪れた帰路に発見した。

問4 戦国大名の一人である朝倉氏が定めた「朝倉敏景卿四十七ヶ条」という資料には、家臣が自らの居城以外に城を築くことを禁止する内容などが記されています。このような規定を設けることで、戦国大名が実現しようとしたこととして最も適切な説明を選びなさい。（2026年 大阪公立入試 類似）

1. 家臣が独自の軍事力を持つことを抑え、大名による領国支配を強化すること 2. 室町幕府の権威を背景に、近隣の守護大名との同盟を維持すること 3. キリスト教の布教を制限することで、領民の思想的な結束を図ること 4. 朝廷の許可を得ることで、他の大名に対して官位の優位性を示すこと

問5 1543年、九州の南側に位置する種子島にポルトガル人が漂着した際、日本に初めて伝えられた武器について述べた文として、正しいものはどれですか。（2017年 神奈川県公立入試 類似）

1. この武器は鉄砲と呼ばれ、その後の戦国時代の戦い方を集団戦へと大きく変化させた。 2. この武器は弓矢と呼ばれ、従来の騎馬武者による一騎打ちをより重視させるようになった。 3. この武器の伝来と同時にフランシスコ・ザビエルによってキリスト教が日本に広められた。 4. この武器は高度な技術が必要だったため国内での製造ができず、終始輸入に頼っていた。

問6 室町時代後期から戦国時代にかけて、幕府の権威が衰える中で、各地の戦国大名が自分の領国内を統治し、家臣団を統制するために独自に制定した法律の総称を何といいますか。（2023年 山口公立入試 類似）

1. 分国法 2. 武家諸法度 3. 御成敗式目 4. 公事方御定書

問7 室町時代から戦国時代にかけて見られた、実力のある下の者が上の者を倒し、その地位を奪い取るという社会的な風潮を何と呼びますか。（2018年 秋田県公立入試 類似）

1. 下剋上 2. 惣村 3. 寄合 4. 下請け

問8 室町時代の中期、浄土真宗（一向宗）を信仰する地侍や農民たちが強く団結し、加賀国（現在の石川県）の守護大名である富樫氏を倒す出来事が起こりました。この蜂起によって実現した、その後約100年にわたる地域の状況を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2026年 高知公立入試 類似）

1. 門徒たちが独自の政治体制を築き、「百姓の持ちたる国」と呼ばれるような自治を実現した。 2. 幕府に対して借金の帳消しを求める徳政一揆へと発展し、全国的な徳政令の発令を勝ち取った。 3. 有力な国人たちが集まって合議制を敷き、守護大名の立ち入りを8年間にわたって禁じた。 4. 武家諸法度を無視したとして幕府から改易を命じられ、キリシタンを中心とした大規模な反乱が起きた。

問9 戦国時代において、武田氏や今川氏などの戦国大名が、自らの領国内を統治し、家臣や民衆を直接支配するために独自に制定した法律を何というか。（2021年 京都公立入試 類似）

1. 分国法 2. 武家諸法度 3. 公家諸法度 4. 御成敗式目